



令和2年11月27日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第21号

文化活動の参観日を行いました

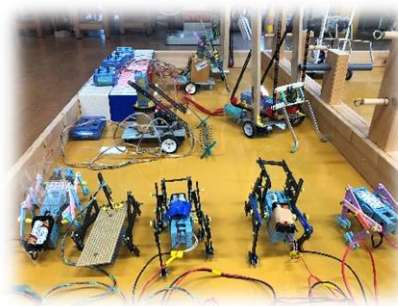
～見に来ていただきありがとうございました～

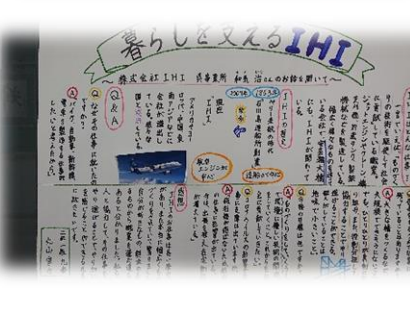
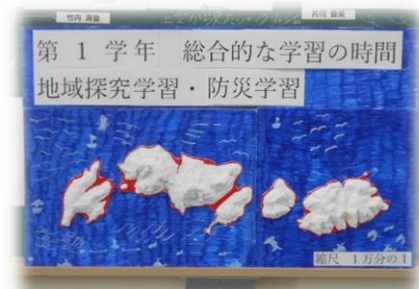
10月30日（金）の午後、文化活動の参観日を行いました。
例年は小中合同で日曜日に発表会を実施していましたが、本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、なるべく密にならないようにすることなどから、小中学校が別々に実施しました。

テーマは、「一致団結 ～コロナに負けず 想いよ届け2020～」でした。感染症対策のため、各教科の授業では学習方法や活動に制限があり、例えば、音楽の授業では合唱やリコーダーの学習は控えています。しかし、生徒全員と教員の有志によるクラッピング（拍手）でのリズムアンサンブルを披露することができました。

そして、総合的な学習の時間や各教科などでの学習の成果を沢山展示することができました。一つ一つの作品には、生徒たちの想いや創意工夫が感じられたと思います。

本年度は生徒全員での行事が今回の文化活動の参観日のみとなりますが、多くの保護者の皆様にご来校いただき、大変うれしく思いました。また、道徳の授業にも参加していただき、誠にありがとうございました。





理科の出前授業を行いました

～太陽系の魅力を教えていただきました～

11月9日（月）6校時，3年生の理科の授業に，ゲストティーチャーとして呉市かまがり天体観測館 館長 山根 弘也 様に来校していただきました。3年生理科の「天体」の単元を学習するに当たり，「天体」で一番興味・関心が高い「太陽系」について詳しく，そして，分かりやすく教えていただきました。

当日は体育館で行いましたが，まずはシミュレーションソフトを使いながら，太陽に最も近い惑星である「水星」から順に「海王星」まで説明していただきました。

シミュレーションを見ながらの説明は，まるで太陽系を宇宙旅行しているようでした。

その後，望遠鏡と双眼鏡の両方を実際に見ながら，望遠鏡と双眼鏡の見え方の違いを確認したり，望遠鏡の拡大率を実感したりしました。

呉市かまがり天体観測館は，海のそばに建つ全国でも珍しい天文台です。国内最大級の42cm マクストフ望遠鏡（反射式と屈折式の両方を組み合わせた望遠鏡）があり，定期的に観測会などもしていますので，ぜひ訪れて欲しいと思います。太陽系の魅力とロマンを感じた授業でした。山根館長様，ありがとうございました。

